

Workshop: Health Inequalities and Urban Socioeconomic Structure: Exploring Historical and Contemporary Conditions

ワークショップ:

健康格差と都市の社会経済構造:歴史と現在から探る

日時: 2013年3月4(月)~5日(火)

場所: あべのメディックス6階研修室

SIRS (大都市の健康、不平等、社会的断絶)調査とは何か

4

13:30-

開会の挨拶

13:40-16:30

健康調査班セッション

フランス・パリ大都市圏調査における都市的断絶と心理的苦悩

セルジュ・ポーガム (Serge Paugam) フランス国立社会科学高等研究院

フランス・パリ大都市圏における健康とケア:社会的および地域的な不平等

イザベル・パリゾ (Isabelle Parizot) フランス国立科学研究センター

ブラジル・サンパウロ下層地域における貧困の蓄積

カミラ・ジオルゲッティ (Camila Giorgetti) フランス国立科学研究センター

17:30-19:30

懇親会(医学部生協アゼリア)

東アジアの健康格差と都市の社会経済構造

5

9:30-12:00

セッション1 現状から探る

大阪における2つの健康格差調査—同和地区調査と大阪市民調査—

福原宏幸 (Hiroyuki Fukuhara) 大阪市立大学経済学研究科

居住地に由来する差別は、メンタルヘルスの社会的決定要因である

田淵貴大 (Takahiro Tabuchi) 大阪府立成人病センター

大阪市民の貧困観と近隣効果

川野英二 (Eiji Kawano) 大阪市立大学文学研究科

コメンテーター:セルジュ・ポーガム、イザベル・パリゾ、カミラ・ジオルゲッティ

13:30-16:30

セッション2 歴史から探る

東アジア社会政策史の比較軸—<都市>と<生命>—

玉井金五 (Kingo Tamai) 大阪市立大学経済学研究科

植民地台湾における社会的排除と植民地権力—娼妓と精神病患者を中心に

陳延媛 (Jungwon Jin) 台湾・中央研究院台湾史研究所

田園都市と社会階層:戦間期日本における健康と自然

瀬戸口明久 (Akihisa Setoguchi) 大阪市立大学経済学研究科

京城の都市衛生問題と上下水道の空間政治

金白永 (Baekyung Kim) 韓国・光云大学校

コメンテーター:永島 剛(専修大学)

両日共
日仏同時通訳

参加お申し込み方法

●ご参加の方は以下までメールで

(1)お名前(2)ご所属(3)懇親会参加のご希望をお知らせください。

申込先: hararisa@ado.osaka-cu.ac.jp

●ワークショップは日仏同時通訳でおこなわれます。

■ アクセス JR「天王寺」駅、近鉄南大阪線「阿倍野」駅、
地下鉄御堂筋線・谷町線「天王寺」駅下車 徒歩5分



主催: 大阪市立大学大学院経済学研究科・文学研究科